

帯広市元気な中心市街地づくり促進事業補助金審査基準

帯広市元気な中心市街地づくり促進事業補助金交付要綱における審査は、表 1 の項目について表 2 の 5 段階で点数審査を行い、各委員の合計点の平均点（最上位と最下位を付けた委員の合計点を除いた他の委員の合計点の平均点）に応じて、表 3 のとおり採択可否及び補助率を判断するものとする。

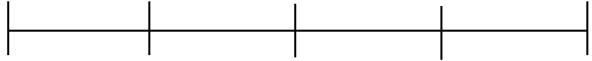
表 1

審査項目	審査のポイント	点数
審査 1 実施主体	・ 中心市街地の活性化を図ろうとする気概を感じるか ・ 申請者の実績や専門的知見などから、事業を遂行する能力はあるか ・ 補助金を使って事業を実施することを踏まえ、困難が生じても事業を確実かつ継続して実施する責任感や誠実さを感じるか ・ 他者を巻き込むリーダーシップ、他者との連携を図る協調性、実施主体としての魅力はあるか ・ 事業遂行ができる人員体制を備えているか	20 点満点 (5 点×4 倍)
審査 2 現状分析・ニーズ分析等	1 中心市街地の現状分析 中心市街地の現状（本市はもとより、類似的な他都市も含む。）について調査し、客観的なデータ等に基づき、本市における中心市街地の課題を的確に抽出しているか 2 中心市街地に期待されるニーズ分析 客観的なデータ等に基づき、中心市街地に期待されるニーズを調査し、的確に把握しているか 3 ターゲット分析 客観的なデータ等に基づいたニーズ分析を踏まえ、ターゲットの分析が的確になされているか（年齢層、性別、客単価など） 4 1～3に基づいたストーリー性 現状分析を踏まえた課題抽出・ニーズ分析・ターゲット分析に基づいたストーリー性があるか	10 点満点 (5 点×2 倍)
審査 3 事業内容	1 事業内容の魅力 本市中心市街地にはない独創的な着眼点や発想、時代を先読みした先進性などにより、中心市街地への来街目的となる魅力を創出できる事業内容か 2 人々との交流 来街者や商店主等が事業を通じて、交流を深める機会が生まれるか 3 ターゲットを引き付ける仕掛け 現状分析・ニーズ分析に基づくターゲットを引き付ける仕掛けがある事業内容か	25 点満点 (5 点×5 倍)
審査 4 事業効果	1 基本的方針 1 推進への寄与 (1) 事業者が説明する事業効果（※）に関する説明に信憑性があるか (2) 申請者が説明する事業効果は基本的方針 1 推進に高く寄与するか	15 点満点 (5 点×3 倍)

	2 事業効果の恒常性 事業効果は一時的な流行や季節などに影響されず、恒常的に発現するか 3 営業時間による滞在人口増加への寄与 平日及び休日の区分別に営業時間が明示されているか (平日昼間の営業がある場合は加点要素とする) (※)「事業効果」とは当該事業が創出する、魅力的な目的地形成やにぎわいの創出	
審査5 事業の費用対効果	1 総事業費に対する事業効果 (※) 申請者の総事業費に対する事業効果は見合っているか 2 補助金額に対する事業効果 事業効果は補助金額の投入に見合っているか (※)「事業効果」とは当該事業が創出する、魅力的な目的地形成やにぎわいの創出	5 点満点 (5 点×1 倍)
審査6 事業の波及効果 (モデル化)	・ 本事業実施による波及効果 (※) 事業者が説明する波及効果に関する説明に信憑性があるか (※)「波及効果」とは、本事業をモデルにして、本事業者や他の事業者によるターゲットを同じくするような事業が増えること	5 点満点 (5 点×1 倍)
審査7 実現可能性及び継続可能性	1 実現可能性 (1) 資金調達 本事業による補助金以外の資金調達面での不安要素はないか (方法、進捗状況など) ※資金計画書のうち資金調達と関連して審査 (2) 物件確保 事業を開始するに当たり必要となる物件の確保に不安要素はないか (契約の進捗状況など) (3) 法規制など 事業実施に当たり、法規制などの障害要素はないか 2 継続可能性の説明 (1) 収支 本事業単独で利益を確保できる事業になっているか (申請者が行う他の事業で補う利益構造になっていないか) ※資金計画書のうち、収支計画と関連して審査 (2) その他 その他、事業を継続するに当たり、不安要素はないか	20 点満点 (5 点×4 倍)

表 2

審査項目	審査点数
審査 1 実施主体	12345 採択するに見合った 実施主体ではない 採択すべき 秀でた実施主体
審査 2 現状分析・ニーズ分析等	12345 分析・調査が全く なされていない 分析・調査が 秀でている
審査 3 事業内容	12345 魅力、交流機会、 仕掛けがない 秀でた魅力、交流機会、 仕掛けがある
審査 4 事業効果	12345 事業効果が全くない 秀でた事業効果がある
審査 5 事業の費用対効果	12345 費用対効果が全く 見合っていない事業 費用対効果が見合った 秀でた事業
審査 6 事業の波及効果 (モデル化)	12345 波及効果が全く期待 できない事業 秀でた波及効果が期待 できる事業

審査 7 実現可能性及び継続可能性	1 2 3 4 5  実現可能性及び継続 可能性が低い 実現可能性及び継続可 能性が高く秀でている
----------------------	---

注 審査点数に、審査項目ごとに設定された倍数を乗じた額が、審査点ごとの点数となる。

表 3

平均点が 70 点以上	採択
平均点が 70 点未満の場合	不採択